

『エラーメールについて』

メール送信時に配送システム側でエラーが発生すると、発信者に対してエラー内容が書かれたメール（エラーメール）が届くことがあります。英文で書かれていることが多いため分かりにくく、読みすぎしてしまいがちです。今回はエラーメールについてご説明いたします。

エラーメールの仕組み

電子メールを送信すると、配送システムを経由して宛先に向かってメールが送られる仕組みになっています。宛先を間違えたり、相手側の電子メールサーバで異常が発生していたり、送信者の電子メールソフトに不具合があったりすると、うまく配送されません。

その場合、電子メール配送システムは、うまく配送できなかったメールを送信者に送り返します。こうして送り返されるメールの事を「エラーメール」と呼びます。エラーメール通知の発信者は“MAILER-DAEMON”(メーラー デモン)になります。

この部分にエラー内容が書かれています。



症例

代表的な症例を紹介します。

メール本文

```
<xxxx@xxx.ne.jp>:
XXX.XXX.XXX.XXX does not like recipient.
Remote host said: 550 Unknown user xxx@xxx.ne.jp Giving up on
XXX.XXX.XXX.XXX.
```

原因と対処

宛先が存在しません。
入力間違いがないか、あるいはメールアドレスが存在しているかご確認ください。

メール本文

```
----- The following addresses had permanent fatal errors -----
xxxx@xxx.ne.jp
(reason: 552 Message size exceeds fixed limit)
```

原因と対処

メッセージサイズが制限を超えています。
許容されているメッセージのサイズをご確認ください。
ZTVでは1通あたり30Mバイトとなっております。

メール本文

```
can't create user output file. Command output: procmail: Quota
exceeded while writing "/var/mail/XXXXX"
```

原因と対処

容量が超過しているため、送信できませんでした。
相手のメールボックスが一杯になっている可能性があります。

メール本文

```
<xxxx@xxx.co.jp>:
Sorry, I couldn't find any host named xxx.co.jp. (#5.1.2)
```

原因と対処

ホスト名が見つかりませんでした。
宛先が存在していないか、入力間違いの可能性があります。
例の場合、“co”と“jp”の間に“.”(ドット)が抜けています。

メール本文

```
<xxxx@xxxxx.xxx>:
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx but sender was rejected.
Remote host said: 550 xxx.xxx.xxx.xxx blocked by
ldap:ou=rblmx,dc=xxxxx,dc=xxx -> BL002 Blocked for spam.
```

原因と対処

送信が拒否されました。
プロバイダにお問い合わせください。

英文のメールが届いた際は、そのまま捨ててしまわずに、一度内容をご確認いただければと思います。